

ご存じですか？

平成21年3月31日付 消防予第132号により

# 設置後15年を 経過したら点検です

**ガス系**消火設備の容器弁の点検要領が改正になりました。

※設置後15年を経過した容器弁は、20年までに容器弁の安全性に関する機器点検を実施すること。



容器弁とは・・・  
ガス系消火設備の消火剤を保管している  
貯蔵容器のバルブ部分です。

## 点検内容

外観点検

気密点検

構造・形状  
寸法点検

安全装置等  
作動点検

耐圧点検

表示点検



ニッコリタンちゃん  
©NITTAN

工場へ持ち帰り、点検を実施します。



# 不活性ガス消火設備等の点検要領の改正について

—平成21年3月31日 消防予第132号—

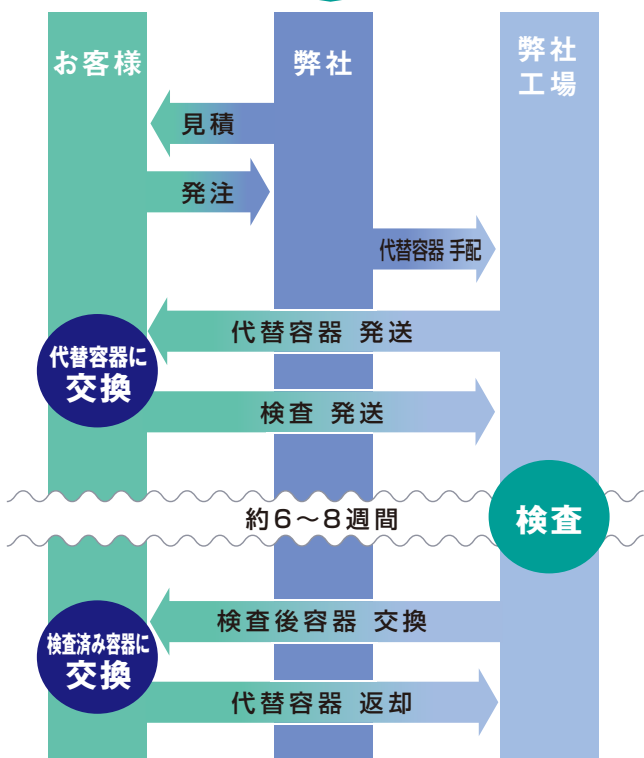
点検理由	改正内容	点検内容
<ul style="list-style-type: none"> <li>・経年劣化による誤放出事故の防止</li> <li>・不作動の防止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・設置後15年を経過した容器弁は、20年までに安全性に関する機器点検を実施することになりました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①外観点検</li> <li>②構造・形状・寸法点検</li> <li>③耐圧点検</li> <li>④気密点検</li> <li>⑤安全装置等作動点検</li> <li>⑥表示点検</li> </ul>

## 工場へ持ち帰り、容器弁を新品に交換します

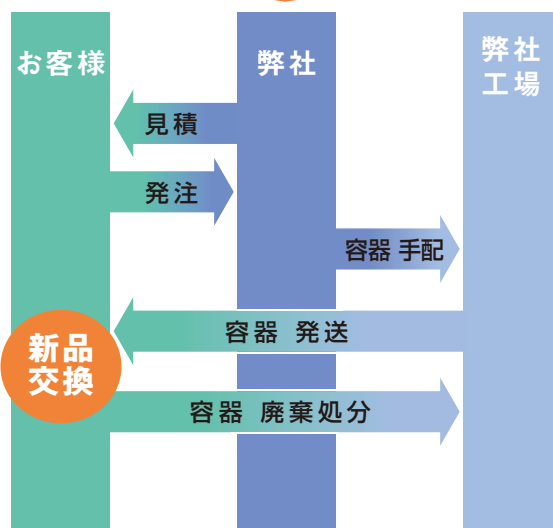


### 検査・交換の場合

### 貯蔵容器ごと新品交換の場合



交換した容器弁には一般社団法人 日本消防装置工業会発行のシールを貼付します。



18～20年を過ぎた容器は、是非とも交換を!!

より高い安全性を確保するために、容器弁のみでなく貯蔵容器ごと、新品へ交換することを推奨します。  
※検査・交換の場合より、運送・交換共に半分の手間で交換できます。(当社比)

\*起動容器(1L、2L)については全て新品と交換します。

古い容器弁の中には既に製造中止となっているものがあります。その場合は新品に交換しますが、ガイドパイプ等もあわせて交換する場合があります。

## 該当設備一覧



■ 二酸化炭素消火設備	2009年より実施
■ ハロン1301消火設備	2009年より実施
■ HFC-23消火設備	2011年より実施

■ 窒素(N2)消火設備*	2013年より実施予定
■ HFC-227ea消火設備	2016年より実施予定
■ FK-5-1-12消火設備	2023年より実施予定

\*当社製品の場合



安全にお使いいただくために

ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

お問い合わせはこちらまで

本資料の内容は製品改良などのために変更することがありますのでご了承ください。  
このカタログの内容は2012年11月現在のものです。  
ニッタン、NITTAN はニッタン株式会社の登録商標です。